

2級

実技練習問題 1

次の設定に基づき、問題 1～問題 5 に示す表計算処理を行い、「実技用」フォルダーにあらかじめ保存されている「練習 01 問題.xlsm」を完成させなさい。

表計算処理の概要

ある市の公民館の利用状況や更新状況を集計する。

利用する部屋毎、および曜日毎に利用料金を集計し、利用部屋別の人数を比較するグラフを作成するとともに、公民館の利用料値上げについて検討する資料を作成する。

ワークシートの作成手順

問題 1

- ・利用料金を集計し、会員の更新状況をまとめた「公民館利用状況表」を作成する。
- ・セルに表示形式、入力規則、書式、条件付き書式を設定する。
- ・表のタイトルを作成する。

問題 2

- ・「公民館利用状況表」をもとに、検索条件に該当する利用料金の合計を求める数式を設定し、検索条件を変更するマクロを作成する。

問題 3

- ・「公民館利用状況表」をもとに、利用部屋別、曜日別の利用料金を集計するピボットテーブルを作成する。

問題 4

- ・「各部屋の利用状況表」をもとに、利用部屋別の人数を比較するグラフを作成する。

問題 5

- ・現在設定しているすべての利用料金を一定金額値上げした場合の試算を、ゴールシーク機能を使用して行う。

実技問題

問題 1

市民が利用する公民館の利用状況を、「公民館利用状況表」にまとめる。ブック“練習01問題.xlsx”を開き、「利用状況」ワークシート上で、以下の指示に従って解答しなさい。なお、「利用状況」ワークシート上に入力されている内容は<図1>の通りである。

- (1) 受験番号（C1）と受験者氏名（C2）を、左詰めで入力しなさい。
- (2) <図2>を参照し、以下の指示に従って、表のタイトルを作成しなさい。

図形	四角形：四角形：1つの角を切り取る（または、1つの角を切り取った四角形）	
文字列	公民館利用状況表	
文字書式	フォント	HG丸ゴシック M-PRO
	サイズ	18pt
	スタイル	太字
	フォントの色	白、背景1 （[テーマの色] 1行1列目）
文字の配置	垂直方向：上下中央揃え、水平方向：中央揃え	
図形の書式	図形の塗りつぶし	色：ゴールド、アクセント4、黒+基本色25% （[テーマの色] 5行8列目）
	図形の枠線	色：オレンジ、アクセント2、黒+基本色50% （[テーマの色] 6行6列目） 太さ：1.5pt
	図形の効果	影：オフセット：左下（または、斜め左下）
	サイズ	高さ：1.8cm、幅：6.5cm
<図2>を参考に適切な位置に配置する。		

<図2>

	A	B	C	D
11				
12				
13				
14				

- (3) 以下の指示に従って、セルH13に曜日を設定しなさい。
 - 1. セルE13の値を年、セルF13の値を月、セルG13の値を日として、DATE関数を使用して日付のシリアル値を求める。
 - 2. 曜日が「日曜日」の形式で表示されるように、表示形式を設定する。
- (4) 表の項目名（G10からH10、B15からI15）の文字の配置の横位置を中央揃え、セルの塗りつぶしの色を「ゴールド、アクセント4、白+基本色40%」（[テーマの色] 4行8列目）に設定しなさい。

- (5) 以下の指示に従って、「利用番号」(B16からB45)に、入力規則を設定しなさい。
1. 6文字の文字列のみが入力できるように設定する。
 2. 空白を無視する。
 3. 入力時メッセージのタイトルはなし、メッセージは「6文字で入力すること。」をすべて全角で入力する。
 4. エラーメッセージのスタイルは「停止」、タイトルはなし、エラーメッセージは「6文字以外の入力は受け付けていません。」をすべて全角で入力する。
- (6) 「利用開始年月」(C16からC45)に、「セルの値が2013/1/1より前ならば、フォントの色を「赤」([標準の色] 1行2列目)にする」という条件付き書式を設定しなさい。
- (7) 「利用開始年月」および「更新予定年月」(C16からD45)に、年月のみが表示されるように、表示形式を設定しなさい。
- 例：2016/1/1 → 2016年1月
- (8) 以下の指示に従って、「利用料金」(H16からH45)を設定しなさい。
1. VLOOKUP関数を使用して、「料金表」(G2からH7)から、「利用部屋」(G16からG45)に該当する「利用料金」を表示する。なお、「検索方法」は「検索値」と完全に一致する値のみを検索するように設定する。
 2. 表示形式を、¥記号を付けた通貨に設定する。
- (9) 以下の指示に従って、「更新」(I16からI45)を設定しなさい。
1. IF関数を使用して、「更新予定年月」(D16からD45)がセルH13の値と等しい場合は文字列「当月」を表示し、そうでない場合、「更新予定年月」(D16からD45)がセルH13の値より前ならば文字「済」、それ以外は文字「未」を表示するように設定する。
 2. 文字の配置の横位置を中央揃えに設定する。
- (10) 編集後、上書き保存しなさい。

<図1>

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	受験番号						料金表			
2	受験者氏名						利用部屋	利用料金		
3							講習室	2,000		
4							音楽室	2,400		
5							大会議室	3,000		
6							中会議室	2,400		
7							小会議室	2,000		
8										
9							団体別利用料合計			
10							利用団体	利用料金合計		
11							一般			
12										
13							2016	5	1	現在
14										
15	利用番号	利用開始年月	更新予定年月	曜日	利用団体	利用部屋	利用料金	更新		
16	H02014	2013/2/1	2016/2/1	金	一般	講習室				
17	H02019	2015/1/1	2016/1/1	火	青少年	音楽室				
18	H02223	2012/7/1	2016/7/1	月	一般	大会議室				
19	H03013	2015/8/1	2016/8/1	木	一般	音楽室				
20	H03020	2014/11/1	2016/11/1	金	青少年	中会議室				
21	H03029	2011/1/1	2016/1/1	火	一般	小会議室				
22	H04015	2010/1/1	2016/1/1	火	青少年	音楽室				
23	H04018	2014/5/1	2016/5/1	水	青少年	大会議室				
24	H04029	2015/2/1	2016/2/1	金	一般	講習室				
25	S02555	2015/7/1	2016/7/1	月	一般	小会議室				
26	S02558	2015/9/1	2016/9/1	日	一般	中会議室				
27	S02563	2014/1/1	2016/1/1	火	青少年	音楽室				
28	S03010	2011/5/1	2016/5/1	水	一般	音楽室				
29	S03123	2013/4/1	2016/4/1	月	青少年	中会議室				
30	S03378	2014/8/1	2016/8/1	木	青少年	講習室				
31	S04129	2011/10/1	2016/1/1	火	青少年	小会議室				
32	S04225	2013/1/1	2016/9/1	日	青少年	音楽室				
33	K01487	2013/3/1	2016/2/1	金	一般	中会議室				
34	K02465	2012/4/1	2016/1/1	火	一般	大会議室				
35	K03151	2015/1/1	2016/7/1	月	青少年	講習室				
36	K03789	2010/2/1	2016/8/1	木	青少年	中会議室				
37	K04298	2012/12/1	2016/11/1	金	一般	小会議室				
38	K04359	2013/7/1	2016/1/1	火	一般	講習室				
39	K05236	2012/11/1	2016/1/1	火	青少年	音楽室				
40	M01864	2011/5/1	2016/5/1	水	青少年	音楽室				
41	M02326	2010/9/1	2016/2/1	金	青少年	大会議室				
42	M02890	2011/8/1	2016/8/1	木	一般	小会議室				
43	M02945	2014/11/1	2016/1/1	火	青少年	中会議室				
44	M03090	2012/10/1	2016/9/1	日	一般	講習室				
45	M04093	2011/4/1	2016/6/1	土	一般	大会議室				
46										

問題 2

「公民館利用状況表」をもとに、「利用料金」の合計を求め、「利用団体」を変更するマクロを作成する。「利用状況」ワークシート上で、以下の指示に従って解答しなさい。

- (1) 以下の指示に従って、「団体別利用料合計」表の「利用料金合計」(H11)を設定しなさい。
 1. DSUM関数を使用して、「公民館利用状況表」(B15からI45)から、検索条件に該当する「利用料金」の合計を表示する。
 - ①「公民館利用状況表」(B15からI45)をデータベース範囲に設定する。
 - ②セルG10からG11を検索条件に設定する。
- (2) 以下の指示に従って、「団体別利用料合計」表の「利用団体」を「青少年」に変更するマクロを作成しなさい。
 1. マクロ名は「青少年」とする。
 2. マクロの保存先は「作業中のブック」とする。
 3. マクロの操作内容は以下の通りとする。
 - ①セルG11に文字列「青少年」を入力する。
 - ②セルH11をアクティブセルにする。
- (3) 以下の指示に従って、「団体別利用料合計」表の「利用団体」を「一般」に変更するマクロを作成しなさい。
 1. マクロ名は「一般」とする。
 2. マクロの保存先は「作業中のブック」とする。
 3. マクロの操作内容は以下の通りとする。
 - ①セルG11に文字列「一般」を入力する。
 - ②セルH11をアクティブセルにする。
- (4) 編集後、上書き保存しなさい。

問題 3

「公民館利用状況表」をもとに、「利用部屋」と「曜日」別の「利用料金」の状況をピボットテーブルで集計する。「利用状況」ワークシート上で、以下の指示に従って解答しなさい。

- (1) 以下の指示に従って、ピボットテーブルを作成しなさい。
 1. 「公民館利用状況表」(B15からI45)を、分析するデータの範囲に設定する。
 2. 新しいワークシートに作成する。
 3. 新しく作成したワークシートのシート名を「ピボット」に変更する。
 4. 「利用部屋」、「曜日」の順に、行ラベルに設定する。
 5. 「利用団体」を列ラベルに設定する。
 6. 「利用料金」の合計を値に設定し、表示形式を記号なしの通貨に設定する。
 7. 行のみ集計を行い、列の総計は表示しない。
 8. 表形式で表示する。
- (2) 編集後、上書き保存しなさい。

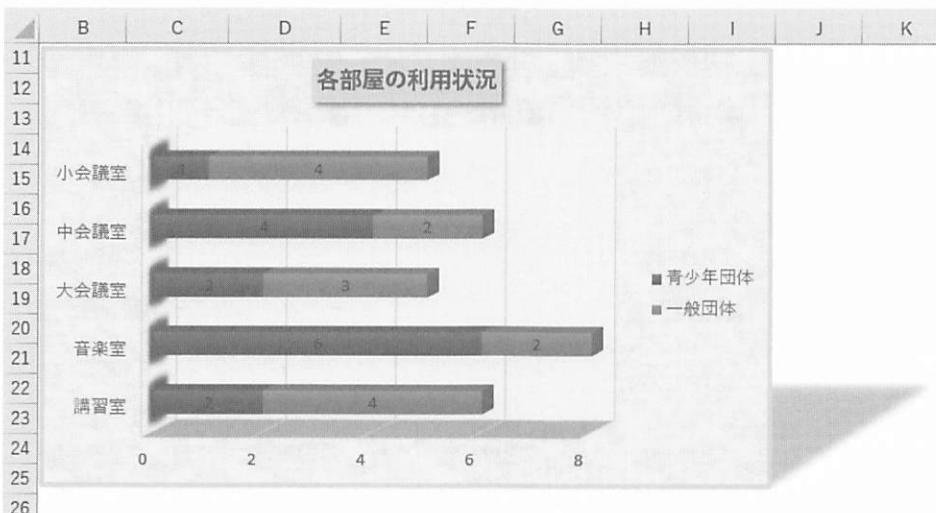
問題 4

「各部屋の利用状況表」をもとに、利用部屋別の人数を比較するグラフを作成する。「各部屋状況」ワークシート上で、以下の指示に従って解答しなさい。

- (1) <図3>を参照し、以下の条件を満たす積み上げ横棒グラフを作成しなさい。

データの範囲	セルB4からD9	
グラフの種類	3-D 積み上げ横棒	
グラフの位置	セルB11からI25の範囲	
グラフスタイル	スタイル8	
グラフエリア	塗りつぶし	テクスチャ：セーム皮
	枠線	色：ブルーグレー、テキスト2、白+基本色80% ([テーマの色] 2行4列目)
		太さ：3pt
	効果	影：透視投影：右上（または、(斜め右上)）
	3-D回転	X方向に回転：30°
	フォントサイズ	11pt
壁面	塗りつぶし	色：白、背景1、黒+基本色5% ([テーマの色] 2行1列目)
グラフタイトル	文字列	各部屋の利用状況
	フォントサイズ	14pt
	塗りつぶし	色：ブルーグレー、テキスト2、白+基本色80% ([テーマの色] 2行4列目)
	効果	影：オフセット：右下（または、(斜め右下)）
凡例	凡例の位置：右	
データラベル	ラベルの内容	値
系列のオプション	要素の奥行き間隔	200%

<図3>



- (2) 編集後、上書き保存しなさい。

問題 5

公民館の利用料金の値上げを検討している。現在設定しているすべての利用料金を一定金額値上げすることにした。「値上げ」ワークシート上で、以下の指示に従って解答しなさい。なお、「値上げ」ワークシート上に入力されている内容は<図4>の通りである。

- (1) 「新収入の増加率」(G11) を10.0%にするには、「値上金額」(D4) をいくらにすればよいか、ゴールシーク機能を使用して解を求めなさい。なお、「新利用料金」(D7からD9)、「現収入」(F7からF9)、「新収入」(G7からG9)、「計」(F10からG10)、「新収入の増加率」(G11) には、既に計算式が設定されている。

<図4>

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2	利用料金値上げの検討							
3								
4			値上金額					
5								
6								
7	階	現利用料金	新利用料金	回数	現収入	新収入		
8	1	2,000	2,000	6	12,000	12,000		
9	2	2,400	2,400	5	12,000	12,000		
10	3	3,000	3,000	7	21,000	21,000		
11					計	45,000	45,000	
12					新収入の増加率		0.0%	

- (2) 編集後、上書き保存し、ブックを閉じなさい。